



上/部員だけでなく保護者やOBなども観客席から必死に応援
下/女子個人63kg級決勝で相手を攻める藤原さん。団体戦の勢いそのままに女子は個人戦2階級で優勝

長内中学校柔道部
第57回県中総体柔道競技

男女優勝 喜び爆発

10年ぶりの快挙

7月17日、18日に盛岡市で開かれた第57回県中総体柔道競技で、長内中学校が男女団体優勝。10年ぶり2度目の快挙に、部員や保護者など全員で喜びを爆発させました。

「昨年も優勝を狙えるメンバーでした。勝てない理由を考え、特に精神面の強化に力を入れてきました」と振り返るのは小原俊監督。昨年からは精神面のトレーニングを取り入れ、どんな苦しい試合展開でも、選手が気持ちで負けなように取り組んできました。

気持ちを武器に

優勝を目指し、部員も保護者も一丸となった県大会。はじめに男子が野田中との決勝



試合結果

- 【男子団体戦】**
 1回戦 ○5-0 宮古西中
 2回戦 ○4-0 侍浜中
 3回戦 ○3-0 一関中
 準決勝 ○2-2 (内容勝) 東和中
 決勝戦 ○2-1 野田中
- 【女子団体戦】**
 2回戦 ○2-0 宮古西中
 3回戦 ○3-0 藤沢中
 4回戦 ○2-0 大宮中
 準決勝 ○3-0 福岡中
 決勝戦 ○2-1 山田中

戦に臨みました。0-0で迎えた次鋒の見上心太くん(2年)は「ここを取れば勝てる」と果敢に攻めて一本勝ち。中堅の石川慶悟くん(2年)も優勢勝ちで続けました。副将戦は敗れましたが、大将の滝澤和哉くん(3年)が引き分け。2-1で逃げ切りました。

男子の優勝で女子も奮起。山田中を相手に、0-1から中堅の藤原静枝さん(3年)が一本勝ちを収めると、大将の橋場瑠璃子さん(3年)も「絶対に勝つ」と気合いの攻めで一本勝ち。逆転優勝に選手は抱き合って涙しました。

精神面の強化が実り、男女で手にした全国切符。長中は8月19日から島根県で開かれる全国大会に挑みます。

INTERVIEW

岩手最強メンバー 全国への抱負



女子個人70kg級も制覇！
橋場瑠璃子さん(3年)
 ■前の2人の流れをくんで役割を果たしたいです。練習の成果を出し切ります！



女子個人63kg級も制覇！
藤原静枝さん(3年・主将)
 ■自分が勝って大将にまわりたい！全国で一つでも多く勝てるよう頑張ります！



しぶとい柔道！
大尻真海さん(2年)
 ■良い雰囲気での次の選手につなげられるように、しぶとい柔道がしたいです！



気持ちを出して！
滝澤和哉くん(3年・主将)
 ■誰が相手でも、自分の気持ちを前に出して、積極的な柔道をしていきたいです！



チームのため粘り強く！
大内田智くん(2年)
 ■全国でもチームの雰囲気を盛り上げて。チームのために粘り強く頑張ります！



積極的に動いて！
石川慶悟くん(2年)
 ■全国の相手は自分より大きいはず。積極的に動いて技を掛けていきたいです！



集中力を切らさずに！
見上心太くん(2年)
 ■課題はスタートを良く。最初から最後まで集中力を切らさずに頑張ります！



練習の成果出し切る！
四役勝輝くん(3年)
 ■優勝できて最高です！全国大会でも、普段の練習の成果を出し切りたいです！

岩手の王者 全国に挑む

今年も各種県大会で本市選手が大活躍。小学生から一般まで、多くの選手が岩手の王者に輝きました。本号では、県大会優勝者と、夏の全国大会出場者を紹介します。意欲を燃やす選手たちをみんなで応援しましょう！(17頁まで)